

# 米中の 経済安全保障戦略



「経済安全保障」をめぐる米中対立と日本



## 新興技術をめぐる新たな競争

村山裕三編著 A5判ソフトカバー236頁 本体 2,500円 ISBN978-4-8295-0816-9

### 激化する米中間の技術覇権競争を 経済安全保障の観点から分析する

次世代通信技術（5G）、ロボット、人工知能（AI）、ビッグデータ、クラウドコンピューティング……

新たなハイテク科学技術、戦略的新興産業分野でのしを削る国際競争の行方と、米中のはざままで日本がとるべき道を提言する

戦略的新興産業の7分野とその内容

省エネ・環境保護
次世代情報技術
バイオテクノロジー
先端レベルの製造設備
新エネルギー
新素材
新エネルギー車

はじめに（村山裕三）

序章 エコノミック・ステイトクラフトと国際社会（鈴木一人）  
※分析的な枠組みを提示し日本の課題を明らかにする

◎第I部 米国の安全保障と輸出管理

第1章 米国における輸出管理の歴史：EAAからECRAまで（小野純子）

※輸出管理政策が外交手段に使われてきた歴史を振り返る

第2章 輸出管理をめぐる米中関係：チャイナ・ディフェンシャルから経済安全保障へ（小野純子）

※現在の「米中貿易戦争」に至るまでの分析

第3章 米国の輸出管理の新展開：従来型の限界と今後（中野雅之）

※今後の輸出管理の方向性を展望する

◎第II部 中国の経済安全保障戦略

第4章 経済建設と国防建設の一体化とその背景（土屋貴裕）

※中国の産業政策の分析

第5章 安全保障の経済的側面：軍民融合発展戦略（土屋貴裕）

※中国が推し進める軍民融合政策の考察

第6章 経済の安全保障的側面：国内法制度の整備（土屋貴裕）

※輸出管理、サプライチェーン、データセキュリティなど具体的な政策を分析

終章 日本の経済安全保障政策への展望（村山裕三）

※歴史的な視点を踏まえて日本がとるべき技術政策を提言

■執筆者

村山 裕三／同志社大学大学院ビジネス研究科教授

鈴木 一人／東京大学公共政策大学院教授

小野 純子／一般財団法人安全保障貿易情報センター(CISTEC)副主任研究員

中野 雅之／一般財団法人安全保障貿易情報センター(CISTEC)理事、調査研究部長

土屋 貴裕／京都先端科学大学経済経営学部准教授

7月中旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 6月21日（月） です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033  
東京都文京区本郷3-3-13  
http://www.fuyoshobo.co.jp  
TEL. 03-3813-4466  
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
米中の経済安全保障戦略		
7月新刊 本体 2,500円	部	